

まもなく、締切です。

## 第14期「ピアニストのためのアンサンブル講座」受講生

申込締切

4月21日(日)必着

野平一郎(ピアノ)ほか、  
漆原啓子(ヴァイオリン)、  
向山佳絵子(チェロ)の各氏  
を講師に迎え、アンサンブル  
に取り組みます。ピアノ  
三重奏ではベートーヴェンの作品を取り上げます。



## 第9回 アマチュア・アンサンブルの日♪

申込締切

4月26日(金)必着

今年もアマチュア・アンサンブルの日♪を開催します。  
AOIの舞台で演奏したい  
グループ、ふるってご応募  
ください。



撮影:日置真光

## 第20回「静岡音楽館AOI コンサート企画募集」事業

申込締切

5月31日(金)必着

静岡の音楽文化の創造的  
発展を目指して、静岡の  
演奏家・演奏団体の活動  
をバックアップし、協働し  
てコンサートをつくりあげ  
ていきます。新鮮で意欲  
的なご応募をお待ちして  
います。



第17回企画募集事業  
アンサンブルアンスビレ 木管五重奏の愉しみ(2018年1月27日)  
撮影:日置真光

いずれも詳しくは各募集要項をご覧ください。募集要項は静岡音楽館AOIのホームページから  
ダウンロードできるほか、7階インフォメーションで用意しています。

静岡音楽館俱楽部会員の皆さまへ

お名前、ご連絡先、銀行口座等、ご登録内容に変更が生じた場合は、速やかに  
下記までご連絡ください。なお、2019年度をもって退会をご希望のかたは、  
2020年2月末までに、静岡音楽館俱楽部事務局へ退会届をご提出ください。  
ご提出のない場合は自動更新となりますのでご了承ください。

静岡音楽館俱楽部 法人会員(2019年2月末現在)50音順

●(株)アオイテック  
●(株)タミヤ  
●(株)SBSプロモーション  
●(株)戸田書店  
●(有)丸吉事務機  
●(株)ジェイアール東海ホテルズ  
ホテルアソシア静岡  
●(株)メディア・ミックス静岡

コンサートシリーズ2019-20  
主 催 静岡音楽館AOI 指定管理者(公財)静岡市文化振興財団

特別協賛 静清信用金庫

協 賛 アイワ不動産HD FORUM studio  
ANSHINDO

ホリセイチュー 静岡

### スケジュール

- ① 8/ 6(火) 実技レッスン(チェロ)
- ② 8/ 7(水) アナリーゼ、講義～奏者の視点から  
実技レッスン(チェロ)
- ③ 9/ 11(水) 実技レッスン(ピアノ三重奏)
- ④ 9/ 12(木) アナリーゼ、講義～ピアノをめぐる音響を考える  
実技レッスン(ピアノ三重奏)
- ⑤ 11/ 6(水) 実技レッスン(ヴァイオリン)
- ⑥ 11/ 7(木) アナリーゼ、講義～奏者の視点から  
実技レッスン(ヴァイオリン)
- ⑦ 12/ 4(水) 実技レッスン(ピアノ三重奏)
- ⑧ 12/ 5(木) アナリーゼ、講義～ピアノをめぐる音響を考える  
実技レッスン(ピアノ三重奏)
- ⑨ 2020 2/ 8(土) 実技レッスン(最終レッスン)
- ⑩ 2/ 9(日) 修了記念コンサート

一般の方も聴講できます。  
1,000円(22歳以下無料)1日有効

第13期「ピアニストのためのアンサンブル講座」アンケートより  
・静岡でこのような世界的に素晴らしい演奏者を招いて公開レッスンをするなんですか?  
・アンサンブルをする上で大切なことを、短いレッスンの中でも  
大変適切にアドバイスされていると思います。

### ご寄附のお願い

静岡市文化振興財団が目指す魅力ある静岡文化の創造について、ご関心のある市民の皆さま、法人・団体の皆さまからの寄附金の受付を行っております。

静岡市のさらなる文化振興の発展のため、有益な事業を展開するための運営費となります。当財団に寄附をしていただいた方は、税制上の優遇措置を受けられます。

寄附をお考えの方、寄附制度について詳しくお知りになりたい方は、ホームページをご覧いただか、下記までお電話でお問合せください。



〒420-0857 静岡市葵区御幸町4番地の1  
アーバネット静岡ビル4階  
TEL.054-255-4746 FAX.054-653-3501  
HP : <https://www.scpf.shizuoka-city.or.jp>  
e-mail : office@scpf.shizuoka-city.or.jp

### JR静岡駅北口を出てすぐ左 静岡中央郵便局 合同建物内



月曜日休館(ただし祝日開館、翌平日休館)9:00~21:30開館

〒420-0851 静岡市葵区黒木町1番地の9

お問い合わせ

054-251-2200 AOI 検索



# AOI通信

静岡音楽館俱楽部情報誌  
MARCH 2019 No.93

春号



## インタビュー 沼尻竜典(指揮者) ベートーヴェン:交響曲全集Ⅰ

メッセージ 森麻季(ソプラノ)  
森麻季 ソプラノ・リサイタル

子どものためのコンサート  
はじめての「雅楽」  
《ききみみずきん》

インタビュー  
アーヴィン・アルディッティ(ヴァイオリン)  
アーヴィン・アルディッティ  
無伴奏ヴァイオリン・リサイタル

速報  
AOIのオープン・デイ2019



## インタビュー

沼  
尻  
竜  
典

(指揮者)

静岡音楽館AOIの企画会議委員であり、日本を代表する指揮者 沼尻竜典さんに、お話をうかがいました。

2015年度からの「ブラームス：交響曲全集」シリーズ（全4回）が、今年度で終了したことを受けた「ベートーヴェン：交響曲全集」シリーズ（全5回の予定）となります。どのようなシリーズにしたいとお考えでしょうか？

指揮者に限らず、オーケストラに携わる者にとってベートーヴェンの交響曲は聖典と言えるでしょう。演奏すると自分の進歩も不勉強もすべてさらけ出されるという、演奏家にとってはコワい作品です。幸い、日本を代表する素晴らしいオーケストラに出演をご快諾いただきましたので、それぞれの個性を尊重しながら、奇を衒わない真っ当な演奏を目指したいと思います。

2019年度、シリーズ1回目は第1番と第3番《英雄》、2回目が第2番と第6番《田園》という組み合わせですが、それぞれの聴きどころについてお聞かせください。

モーツアルトの最後の交響曲《ジュピター》はハ長調でした。それがあってベートーヴェンの第1番はハ長調になったのでしょうか。また、ベートーヴェンを師と仰ぐブラームスの最初の交響曲もハ長調で終わります。後輩が先輩の偉大な作品を意識していることがよくわかりますね。ベートーヴェンは《英雄》に葬送行進



ベートーヴェンの交響曲を初めて指揮したのはいつですか？

第何番でしたか？ そして共演したオーケストラは？

大学を出たての頃、アシスタント指揮者として出入りしていた新日本フィルハーモニー交響楽団と、中学生向けの非公開のコンサートで《運命》の第1楽章を演奏しました。この曲は、有名な冒頭部分の指揮が大変難しいのです。コンサートが数回あったので最後にはピッタリ合うようになりましたが、毎回冷や汗をかいていました。2回目あたりで、『ジャジャジャジャーン』が『ジャジャジャジャーン』と1回多くなってしまったのは、恐怖の思い出です（笑）。

「指揮者」になろうと思ったきっかけを教えてください。

高校時代はピアノ科、大学時代は作曲科、留学先のドイツでは指揮科と、方向が定まらない中でブサンソンのコンクールで優勝してしまい、突然仕事が殺到してパニックでした。そんな中、帰国して最初に指揮したNHK交響楽団との演奏会のあとで、当時NHK交響楽団の専属ピアニストだった本荘玲子さんが、「あなたはテンポが一定してるから指揮者に向いているわ。

指揮者になんなさい！」とハッキリおっしゃったのです。彼女は私の学生時代の室内楽の先生で、「指揮に興味があるなら鍵盤楽器を弾きに来れば」とNHK交響楽団のエキストラ奏者に呼んでくださった方でしたし、ハッキリそう言われたことで迷いがなくなりました。

2019年度からのベートーヴェン・シリーズ開始に向けて、お客様にメッセージをお願いいたします。

2020年はベートーヴェン生誕250年で、世界中がベートーヴェンだらけになるでしょう。それに先駆けて開始されるAOIのこのシリーズで、体をベートーヴェンに慣らしておいてはいかがでしょうか。2020年を乗り切る体力が付くと思います。そして世界的大騒ぎが終わった2021年にしみじみと《第九》を聴けば、ベートーヴェンがいかに偉大な存在かをさらに実感できるでしょう。ご来場お待ちしております！



©YUSUKE TAKAMURA

オーケストラを聴こう  
**ベートーヴェン  
交響曲全集Ⅰ**  
**7/21 日**

22歳以下  
¥1,000

15:00 開演(14:30 開場)

全指定 ¥6,000 (静岡音楽館俱楽部会員¥5,400)

※未就学児はご入場いただけません。(託児サービスあり)

[Pコード=125-690]

出演

沼尻竜典(指揮)  
トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア

曲目

L.v.ベートーヴェン：交響曲第1番 ハ長調 op.21  
第3番《英雄》変ホ長調 op.55



# 森 麻季

(ソプラノ)

5月にご登場いただくソプラノの森麻季さんよりメッセージが届きました。

これまでAOIへは2018年10月に「J.S.バッハの世界」でご出演いただいたほか  
2012年5月にもリサイタルでご演出いただいている。

今回のプログラムは、デビュー20周年を記念して昨年リリースしたアルバム「至福の時  
～歌の翼に」に収録された作品を中心にしています。

聴いてくださる方の傍にそっと寄り添えるようなアルバムを作りたいという思いから、  
安らぎと幸せを感じてもらえるような、美しく優しい歌曲を選びました。  
演奏会は一期一会です。お気に入りの1曲、「聴いたことがないけれど素敵なか曲！」と感  
じて頂けるような作品をみつけていただき、コンサートが皆さんにとって、ホッと心  
を開かしていただけるような「至福の時」になれば幸いです。

皆様とともに音楽の素晴らしい世界を楽しみたいと思っております。

森麻季



J.S.バッハの世界(2018年10月6日) 撮影:日置真光

## 森 麻季 ソプラノリサイタル 5/30 木

22歳以下  
¥1,000

19:00 開演(18:30 開場)

全指定 ¥5,000 (静岡音楽館会員 ¥4,500)

※未就学児はご入場いただけません。(託児サービスあり)  
[Pコード=125-682]

曲目

F.メンデルスゾーン: 歌の翼に op.34-2

R.シューマン: 献呈 op.25-1

F.シューベルト: アヴェ・マリア op.52-6, D.839

P.マスカーニ: アヴェ・マリア

W.A.モーツアルト:

歌劇《コシ・ファン・トツツ》K.588 より

〈恋人よ、許してください〉

歌劇《ドン・ジョヴァンニ》K.527 より

〈むごい女ですって!〉

R.アーン: クロリスに

至福のとき

G.フォーレ: 月の光 op.46-2

夢のあとに op.7-1

J.ブラームス: 6つの小品 op.118 より

第2曲 間奏曲

W.A.モーツアルト: 幻想曲 二重調 K.397

C.ドビュッシー: 《ベルガマスク組曲》

第3曲 〈月の光〉

M.ラヴェル: 亡き王女のためのバヴァーヌ ほか



横井明彦 (ピアノ)

山岸茂人 (ピアノ)

### 6月22日(土)「子どものためのコンサート はじめての『雅楽』」

東野珠実さんによる、雅楽童話《ききみみずきん》の作曲者、東野珠実さんより、作品についてのお話をいただきました。

## 雅楽童話《ききみみずきん》

=こどものみなさまへ=

みなさん、カラスや、牛の声を聴いたことがありますか? 鳥や動物たちは、私たち人間にはわからない言葉で、いつも楽しそうにおしゃべりをしています。もしも、その言葉やお話をわかつたら、わたしたちも公園や森を歩くのがどんなに楽しくなるでしょう?

『ききみみずきん』の主人公「やすけ」は、キコリという山で木を切るお仕事の若者です。森でキツネの子を助けたお礼に、鳥や動物たちのおしゃべりが人の言葉で聞こえる魔法の頭巾(帽子)をもらいました。さて、若者「やすけ」はその頭巾をどんな事に使うのでしょうか?

音楽を聴いて、みなさんも一緒に歌ってくださいね!

=大人の皆様へ=

『ききみみずきん』は、日本でよく知られた童話です。不思議な頭巾をかぶると、鳥や動物の声が人の言葉となって聞こえてくるというお話を。ここに登場する「ずきん」は、現代でいえば、知らない国の言葉を即座に翻訳してくれるスマートフォンのような便利なメディアです。そして、主人公の彌祐は、このメディアを駆使して人生を切り拓くでした。

ところで、雅楽では初めて“唱歌”という旋律をなぞったような歌を習います。古典の唱歌には、言葉としての意味はありませんが、音楽を言語化して捉えるという発想はとてもユニーク且つ記憶の身体性に適っています。私は、雅楽千年存続の秘密のひとつではないかと思うのです。

そこで、雅楽童話《ききみみずきん》の世界では、雅楽古典曲に現れる音型の中から特徴的なフレーズを選び出し、これを鳥や動物たちの鳴き声に見立て、さらに日本語の語感に当てはめて、物語のセリフに翻訳してみました。もちろん、この作業を手伝ってくれる便利な翻訳機はありません。しかし、楽器各々の古典的な奏法にこれらを発見する楽しさは、思えば子どもの頃、かっこいいと思う新しい言葉に出逢うたび、それを何度も唱えて遊んだ経験と重なります。そう、使い古された言葉が子供にとっては新鮮なように、千年の歴史を持つ雅楽は、発見と咀嚼の喜びに満ちています!

さて、この作品は単なる音型の翻訳にとどまらず、聴き手のアナタに異なる謎掛けとトランスクリプションを期待します。演奏される曲中に、何種類の生き物が登場するか、どんな意図を掴みとったのでしょうか?

東野珠実

